



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月23日

上場取引所 東 大

上場会社名 日本精線株式会社
コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 龍夫
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中川 幸朋

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	7,676	△11.5	805	△22.5	841	△19.9	524	△15.4
24年3月期第1四半期	8,671	2.3	1,039	7.6	1,050	6.7	620	39.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 403百万円 (△36.7%) 24年3月期第1四半期 636百万円 (48.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	16.20	—
24年3月期第1四半期	19.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	32,700	21,512	65.3	659.16
24年3月期	31,466	21,271	67.1	651.85

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 21,345百万円 24年3月期 21,109百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,600	△2.5	1,750	△6.5	1,750	△8.1	1,000	△16.1	30.88
通期	33,700	2.5	3,700	22.8	3,700	21.2	2,200	25.8	67.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	32,461,468 株	24年3月期	32,461,468 株
25年3月期1Q	77,792 株	24年3月期	77,342 株
25年3月期1Q	32,383,826 株	24年3月期1Q	32,387,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要とエコカー補助金という2つの政策効果に支えられ、国内需要中心に景気は緩やかながら、回復基調となりましたが、一方で欧州債務問題等による海外経済の低迷や長期化する円高の影響などにより先行き不透明な状況で推移しました。

当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）が属するステンレス鋼線業界では、自動車業界等の生産回復に伴う国内需要の増加で、業界出荷数量は、前年同期比微増となりました。

このような状況下、当社グループでは、1) 高機能・独自製品（ばね用材、耐熱ボルト用材、金属繊維など）の売上高比率70%以上、2) 海外売上高比率30%以上、3) 連結経常利益50億円以上などを経営目標とする『第12次中期計画（ミッション753）』（最終年度平成27年3月期）の達成に向け、収益の一段の向上に鋭意取り組んでまいりました。

主力のステンレス鋼線部門では、欧州向けなど輸出が低調に推移した結果、販売数量は前年同期比微減となり、さらに、ニッケル価格変動に伴う販売価格引下げの影響により、売上高は11.1%の減収となりました。また、金属繊維部門では、超精密ガスフィルター(ナスクリーン)が半導体業界での設備投資の低迷期にあたり、大幅減収となりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比11.5%減収の76億76百万円となりました。損益につきましては、売上高の減少に伴う粗利の減少や工場操業度の悪化に加え、ニッケル価格変動に起因する減益要因などにより営業利益8億5百万円（前年同期比22.5%減）、経常利益8億41百万円（同19.9%減）、四半期純利益5億24百万円（同15.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、327億円となり、前連結会計年度末に比べ12億33百万円増加いたしました。流動資産は200億29百万円となり、11億40百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加（5億67百万円）や商品及び製品の増加（2億99百万円）、並びに仕掛品の増加（1億68百万円）などです。固定資産は126億71百万円となり、93百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、111億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億92百万円増加いたしました。流動負債は71億3百万円となり、9億38百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（4億12百万円）などです。固定負債は40億84百万円となり、54百万円増加いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は215億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億41百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績は概ね当初の予想（平成24年4月26日公表）どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,578	7,146
受取手形及び売掛金	6,196	6,320
商品及び製品	2,050	2,349
仕掛品	2,221	2,389
原材料及び貯蔵品	1,400	1,371
繰延税金資産	302	201
その他	138	249
流動資産合計	18,888	20,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,945	2,995
機械装置及び運搬具（純額）	4,874	5,213
土地	1,730	1,711
リース資産（純額）	30	27
建設仮勘定	440	196
その他（純額）	231	245
有形固定資産合計	10,253	10,390
無形固定資産	347	326
投資その他の資産	1,977	1,954
固定資産合計	12,578	12,671
資産合計	31,466	32,700
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,825	4,237
短期借入金	451	434
未払法人税等	206	275
賞与引当金	580	290
役員賞与引当金	37	—
資産除去債務	46	46
その他	1,017	1,819
流動負債合計	6,165	7,103
固定負債		
長期借入金	955	955
退職給付引当金	2,854	2,896
役員退職慰労引当金	109	117
資産除去債務	17	22
その他	94	92
固定負債合計	4,030	4,084
負債合計	10,195	11,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,446	5,446
利益剰余金	11,025	11,387
自己株式	△31	△31
株主資本合計	21,440	21,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△20	△53
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	127	127
為替換算調整勘定	△436	△530
その他の包括利益累計額合計	△330	△456
少数株主持分	161	166
純資産合計	21,271	21,512
負債純資産合計	31,466	32,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	8,671	7,676
売上原価	6,940	6,219
売上総利益	1,730	1,456
販売費及び一般管理費	691	651
営業利益	1,039	805
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	11	8
為替差益	4	32
その他	9	11
営業外収益合計	26	52
営業外費用		
支払利息	5	5
売上割引	5	4
支払補償費	—	7
その他	3	—
営業外費用合計	14	17
経常利益	1,050	841
特別損失		
固定資産除却損	6	3
ゴルフ会員権評価損	—	4
特別損失合計	6	7
税金等調整前四半期純利益	1,044	834
法人税、住民税及び事業税	168	214
法人税等調整額	256	89
法人税等合計	425	303
少数株主損益調整前四半期純利益	619	530
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△1	5
四半期純利益	620	524

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	619	530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14	△32
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	2	△94
その他の包括利益合計	17	△126
四半期包括利益	636	403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	635	398
少数株主に係る四半期包括利益	0	4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。